

日曜議会

- 日 時 令和4年2月20日(日) 午前10時～午後5時30分
- 内 容 令和4年度施政方針に対する各会派からの質問(発言通告書のとおり)
- その他 手話通訳あり
- 問合先 議会事務局(電 話 042-387-9947)
(FAX 042-387-1225)

発言順	会派名	発言時間
1	みらいのこがねい	10:00～11:00
2	小金井をおもしろくする会	11:00～11:30
3	市民といっしょにカエル会	11:30～11:45
休憩 11:45～13:00		
4	自由民主党・信頼の小金井	13:00～14:15
5	小金井市議会公明党	14:15～15:00
休憩 15:00～15:30		
6	日本共産党小金井市議団	15:30～16:30
7	情報公開こがねい	16:30～16:45
8	生活者ネットワーク	16:45～17:00
9	元気！小金井	17:00～17:15
10	緑・つながる小金井	17:15～17:30

※進行状況によっては、時間が前後することがございますのでご了承ください。

施政方針に対する質問の通告について

発言順

1

令和 4年 2月 15日
(西暦 2022)

(宛先)
小金井市議会議長

会 派 名 みらいのこがねい

質 問 者 名 村山 ひでき

発言通告書 (施政方針に対する質疑)

小金井市議会会議規則第49条の規定により、下記のとおり通告します。

記

質問者名	発言の表題及び発言の具体的内容	予定時間
村山ひでき	西岡市政6年間の総括と今後の展望 (1) 6年間で行ってきた取組についての評価 (2) 重要政策の行方 ①新庁舎建設事業 ②中期財政計画 ③第5次基本構想 (3) 庁内人事について ①副市長 ②民間登用 ③女性管理職	20分 20分 20分

施政方針に対する質問の通告について

発言順

2

令和 4年 2月 15日

(西暦 2022年)

小金井市議会議長 鈴木 成夫 様

会 派 名 小金井をおもしろくする会

質 問 者 名

白井亨
水谷たかこ

発言通告書 (施政方針に対する質疑)

小金井市議会会議規則第49条の規定により、下記のとおり通告します。

記

質問者名	発言の表題及び発言の具体的内容	予定時間
水谷たかこ	<p>○ 計画は作れど守らない、信頼されない市政について</p> <p>施政方針には、公共施設マネジメントは「全市的なまちづくりの具現化に向けて一步一步進めていかなければなりません」と記載されている。また、パブリックコメント募集中の「公共施設等総合管理計画（令和4年3月改定）(案)の説明動画においては、施策として5つのパターンを示し解説しているが、②「民間に施設を委ねる」と、③「廃止」は別の方策として記載されており、③の廃止は「慎重な判断と市の説明責任の重要性が高いものと認識しています」と言っているが、現状は説明責任が果たされていない。言行不一致は市民から信頼されない。市長の考えを問う。</p>	15分
白井亨	<p>○ 「対話の姿勢」の実態との乖離について</p> <p>施政方針の中で「常々大切にしてきました、対話の姿勢」とあるが、公立保育園の廃園問題でも、最初から対話になっていないと認識している。市長のいう「まちへの誇りや愛着」どころか、真逆の反応を耳にする。これが、西岡真一郎市長がめざす市政運営のあり方なのか。廃園問題だけの話ではなく、参加と協働の機運を減退させる市政を改めよ。</p>	15分

施政方針に対する質問の通告について

発言順

3

令和 年 2 月 15 日
(西暦2022)

(宛先)
小金井市議会議長

会 派 名 市民といっしょにカエル会

質 問 者 名 片山かおる

発言通告書（施政方針に対する質疑）

小金井市議会会議規則第49条の規定により、下記のとおり通告します。

記

質問者名	発言の表題及び発言の具体的内容	予定時間
片山かおる	<p>西岡市政は市民参加を形骸化していないか。「開かれた市政で誰もが信頼し合えるまち」と真逆の行為をしていないか。</p> <p>昨年9月には、当該保育園保護者から提出された「利用者等との十分な協議・理解を得ないまま公立保育園の廃園への準備行為の中止を求める陳情書」が全会一致で採択されているにも関わらず、本年1月26日から公立保育園2園を廃園にする条例のパブリックコメントが突如開始された。また、2月8日には陳情者から、利用者等との十分な協議や理解を得られていないのに、一方的に方針案の説明会やパブリックコメント等の具体的な準備行為が進んでいることへの抗議文が提出された。</p> <p>2月9日の厚生文教委員会で、担当課長は、「準備行為はしているが、具体的な影響のある準備行為ではない」といった言い逃れの答弁をおこなっている。こういった言葉遊びのような答弁を許していいのか。市長も同様の考えか。</p> <p>また、2月10日には「公共施設等総合管理計画」のパブリックコメントが開始されたが、p84の保育園の項には、公立保育園3園の廃園が予定されている、と記載されている。まだ廃園条例のパブリックコメント最中であり、条例提案も行われておらず、廃園は決定されていないのに、なぜ、そのような記載が許されるのか。</p> <p>市民の重要な提言制度であるパブリックコメント、市民参加を形骸化する、今回のやり方については、市に対する信頼を大きく失墜させる行為であり、是正すべきである。</p>	15分

施政方針に対する質問の通告について

発言順	4
-----	---

令和 4年 2月15日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議長

会 派 名 自由民主党・信頼の小金井
 質 問 者 名 遠藤百合子
 質 問 者 名 清水かづ
 質 問 者 名 湯沢綾子
 質 問 者 名 吹春やすたか
 質 問 者 名 五十嵐京子

発言通告書 (施政方針に対する質疑)

小金井市議会会議規則第49条の規定により、下記のとおり通告します。

記

質問者名	発言の表題及び発言の具体的内容	予定時間
遠藤 百合子	<p>「環境と都市基盤」から</p> <p>①みどりをいかす取組の充実とのこと。小金井市の中央を東西に横たわるハケの緑を保全する為の施策は。</p> <p>②敷地面積 200 m²以上の建築行為への緑化指導による今後5年の希望緑化確保面積の予想広さは。</p> <p>「文化と生涯学習」から</p> <p>芸能文化振興計画の推進とある。歴史学が対象としてきた表層文化に対して、庶民の暮らしや民俗学的な事柄を表す基層文化の記述に関して、どう対応するのか。</p>	13:00~ 13:15
清水 学	<p>「地域と経済」から「安心して過ごせる暮らしやすいまち」をめざすについて</p> <p>①「わくわく都民農園小金井」の開園、「小金井市内でかくれんぼ～認知症行方不明者捜索模擬訓練～」など地域での活動が活発化しているように見えるが、「安心して過ごせる暮らしやすいまち」小金井市が主体的に取り組んでいく具体的な施策は。</p> <p>②農・商、農・福だけではなく農業と地域の連携といった新たな展開があるが、市としての支援への具体的な支援内容は。</p>	13:15~ 13:30

	<p>「福祉と健康」から「誰もがいきいきと暮らすことのできるまち」をめざすについて</p> <p>①「誰もがいきいきと暮らすことのできるまち」が実現するためには、相談体制や支援機能調整がどうあるべきか。</p> <p>②市が認識している、福祉総合相談窓口など、相談体制や支援機能調整の現状と課題</p> <p>③「誰もがいきいきと暮らすことのできるまち」を実現させるために、市として何をすべきか。</p>	<p>13:30~</p>
<p>湯沢綾子</p>	<p>「地域と経済」から</p> <p>地場産農産物の学校給食への利用を更に拡大するためには、新たな一手が必要になると考えるが、具体的なお考えを伺う。</p> <p>「子どもと教育」から</p> <p>学校や教育委員会がいじめの事実を認めなかったために重大な結果を招いたと批判されるケースが目立つ。本市でいじめ問題対策委員会が設置されたが、委員会が調査すべき「重大事態」かどうかの判断を行うのは結局は学校や教育委員会である。いじめ問題と真摯に向き合う決意を改めて問う。</p>	<p>13:45</p>
<p>吹春 やすたか</p>	<p>「地域と経済」から</p> <p>市の災害対策について問う。</p> <p>消防団員改選期だが次期団員募集は十分になされているのか。</p> <p>「行政運営」から</p> <p>市の行政運営について問う。</p> <p>「開かれた市政で誰もが信頼し合えるまち」の中身について具体的な検証はなされているのか。</p>	<p>13:45~</p> <p>14:00</p>
<p>五十嵐 京子</p>	<p>「1 はじめに」から市の重要施策について</p> <p>① 中期財政計画に対する議会からの指摘への対応を問う。</p> <p>② 子育て施策についての考え方を問う。</p>	<p>14:00~</p> <p>14:15</p>

施政方針に対する質問の通告について

発言順

5

令和 4 年 2 月 15 日
(西暦2022年)

(宛先)
小金井市議会議長

会 派 名 小金井市議会公明党
質 問 者 名 小林正樹
質 問 者 名 渡辺ふみ子
質 問 者 名 宮下 誠

発言通告書 (施政方針に対する質疑)

小金井市議会会議規則第49条の規定により、下記のとおり通告します。

記

質問者名	発言の表題及び発言の具体的内容	予定時間
小林	<p>1. コロナ禍における庁舎等複合施設建設事業の「具体的な見通し」はいつどのような内容が示されるのか。</p> <p>(趣旨)</p> <p>施政方針の「1.はじめに」には新型コロナの感染状況が、非常に厳しい状況であり、経済の見通しは大きく下振れするリスクが有るとし、市議会で大多数の賛成で可決された決議や多様な意見の趣旨を尊重するために「現実的な見通しをお示しできるよう鋭意取り組んでまいります」としておきながらも、一年以上、全く具体的な説明が無く事態が打開できていない、施政方針の質疑に当たり、市民の納得できる明確な回答を求める。</p>	15分
渡辺	<p>2. 令和4年度予算の概要及び施政運営の基本政策について</p> <p>(趣旨)</p> <p>市長は、まちづくりを着実に推進していくための最上位計画である第5次基本構想(案)を令和3年第2回定例会に提出したものの、未だ可決のメドさえたたない状況であるにも関わらず、「基本方針(案)にある6つの政策の柱に沿って云々」と述べている(P4)。</p> <p>また、第4次基本構想で目指すべき目的としていた「市民のしあわせの増進」について、第5次では市民福祉の増進に書き替えたうえ、基本構想の愛称「しあわせプラン」についても捨て去ろうとしている。</p> <p>長期的な行政運営として目指すべき最も追求すべきものは「市民のしあわせ」以外に何が有るといのか、見解を問う。</p>	15分

質問者名	発言の表題及び発言の具体的内容	予定時間
<p>宮下</p>	<p>3, 市長の述べる「信頼される行政運営、財政運営」とは何か (趣旨)</p> <p>市の財政構造の弾力性を判断する指標である経常収支比率は、西岡市長の就任時点と比べて、毎年、悪化の傾向が続いている。</p> <p>他方、先日の特別委員会では、「行財政改革 2025 策定について」の説明で、「歳入確保、歳出削減、職員数削減に資する各課の事業を積み上げるアクションプランは作成しない」との方針が示された。</p> <p>小金井市のこれから先のことを考える真剣さや危機感が微塵も感じられない状況であるにも関わらず、「引き続き、ご理解いただけるよう」と続いているが、いったい何を言いたいのか。</p>	<p>15分</p>

施政方針に対する質問の通告について

発言順	6
-----	---

令和 年 2 月 15 日
(西暦 2022)

(宛先)
小金井市議会議長

会 派 名 日本共産党小金井市議団
 質 問 者 名 たゆ 久貴
 質 問 者 名 水上 ひろし
 質 問 者 名 森戸 よう子
 質 問 者 名

発言通告書 (施政方針に対する質疑)

小金井市議会会議規則第 49 条の規定により、下記のとおり通告します。

記

質問者名	発言の表題及び発言の具体的内容	予定時間
たゆ 久貴	1. 新型コロナウイルス感染症対策と市民生活支援策の強化を ① 生活が大変な市民への支援をどう考えているのか。強化していく必要があるのではないか。 ② コロナ対策はワクチン接種、検査の拡充、医療提供体制への支援、生活・営業への支援など、具体的な戦略をもって取り組むべきではないか。	15分
水上ひろし	2. 行財政改革の市長の政治姿勢について問う ① 行財政改革の目的について住民福祉の増進のために行うことを明確にすべき ② 「制度や組織の改革」で市民サービス向上につながるのか ③ 保育業務の見直しについて、パブリックコメントなどでの市民の多数意思を尊重すべき ④ 市民生活を守り支援するために、生活再建型の債権管理条例、公契約条例を制定するなどを行うべき	15分
森戸よう子	3. 市民と市議会の意思を尊重した市政運営を求める ① 新庁舎建設、公立保育園の廃園など市民の声や市議会の意思を尊重する市政運営の改善を求める。 ② 市の様々な計画や政策、意思決定に対するパブリックコメント	15分

質問者名	発言の表題及び発言の具体的内容	予定時間
	<p>(市民からの意見募集) のあり方を見直さないか。</p> <p>③ 市民が市政の主人公として政策決定に関わる仕組みー市長の公約でもある自治基本条例を制定しないのか</p>	

施政方針に対する質問の通告について

発言順

8

令和 4 年 2 月 15 日
(西暦 2022)

(宛先)
小金井市議会議長

会 派 名 生活者ネットワーク

質 問 者 名 安田けいこ

質 問 者 名

質 問 者 名

質 問 者 名

発言通告書（施政方針に対する質疑）

小金井市議会会議規則第49条の規定により、下記のとおり通告します。

記

質問者名	発言の表題及び発言の具体的内容	予定時間
安田 けいこ	<p>・新庁舎等の建設について</p> <p>現在、実施設計の段階で一時ストップしているのは、市議会での決議や多様な意見を尊重し検討するためなのか。市議会は元来言論の府であり、多様な立場から多様な意見を熟議する場である。議会意志の尊重がこの事業の遅れの言い訳になってはならない。中長期的視点での事業運営とは、何を意味するのか。事業の延伸による財政負担と今後の財政見通しとのバランスや調整こそ、市長の決断が必要ではないか。</p> <p>・子どもの参加について</p> <p>子どもオンブズパーソンの設置は生活者ネットの大事な政策であり、高く評価する。子どもが困った時に相談・救済が出来る仕組みとともに、子どもが本来持っている力を発揮し自己肯定感を高めるためにも、子ども自身が自分ごととして学校やまちの取り決めに参加できる場が重要。子ども参加の機会を、市長として更に進める考えはあるか。</p> <p>・みどり豊かな自然環境を将来世代へと引き継いでいくために</p> <p>教育長と市長の連名で出された気候非常事態宣言の中で、子どもたちへ環境教育を充実させることが明記された。大人は本気で気候危機に取り組まなければならない。一方で市内では国分寺崖線にかかる農地が開発され、玉川上水の樹木が皆伐されるなど緑地の減少が顕著である。このままではみどり豊かな自然環境は維持できないと危惧する。緑地や農地の減少を止めることに本気で取り組む施策について、市長の考えを問う。</p>	15分

施政方針に対する質問の通告について

発言順	10
-----	----

令和 年 2月 15日
(西暦 2022)

(宛先)
小金井市議会 議長

会 派 名 緑・つながる小金井
 質 問 者 名 上反井 えり子
 質 問 者 名
 質 問 者 名
 質 問 者 名

発言通告書 (施政方針に対する質疑)

小金井市議会会議規則第49条の規定により、下記のとおり通告します。

記

質問者名	発言の表題及び発言の具体的内容	予定時間
坂井	西岡市長の施政方針7年分を確認した。経年変化もみながら問う。 1 庁舎等複合施設建設事業について、お時間をいただいているとあるが、いつまで“お時間”が必要なのか	5分
	就任直後、2016年度の施政方針で「長年にわたる庁舎問題を決着してまいりたいと考えておりますことを改めて申し上げさせていただきます。」としている。着工前までできたが、今日現在、まだ決着はしていない。“お時間”はどのくらい必要なのか。	
	2 「市議会の皆様との合意形成にむけた対話」とは何か 「市議会との対話」に言及されたのは3回目だが、今年度はじめて「市議会の皆様との合意形成に向けた対話」と表現している。より一歩踏み込んだ姿勢のようだが、これまでの対話と何が違うのか。	5分
	3 “はけと野川を壊す都市計画道路”への言及が消えたのは遺憾だ。 就任後4年間は、“はけと野川を壊す都市計画道路”について記載がなかったが、2020年度、2021年度と2年連続で記載があった。都市計画マスタープラン策定過程でも議論になっており、コラムなどで一定の姿勢を示しているのに、今年度の施政方針からは消えており、遺憾である。どういうおつもりなのか。	5分